

レベル		レベルⅠ	レベルⅡ	レベルⅢ
レベルの定義		基本的な手順などに従い必要に応じて助言を得ながら行動できる。	基本的な手順などに従い自立して行動できる	個別に応じた行動ができる
到達目標		●病院・看護部の理念と目標を理解する ●看護ケアに携わる者としての心構え、姿勢について理解する ●看護補助者としての役割を理解し、必要な知識・技術を身につける ●チームワークの必要性を理解し、医療チームメンバーの一員として協働することができる	●看護部の目標・部署の目標を理解し行動することができる ●看護補助業務について必要な知識・技術を習得し、業務の効率を考えながら行動することができる ●チームメンバーとしての意識を高め、主体的に行動することができる	●部署の目標達成に向けて自主的に取り組むことができる ●看護補助業務について必要な知識・技術を習得し、仲間に対してモデルとなる実践・指導ができる ●チームメンバーとしての役割を認識し、医療チームの一員として協働できる
レベル毎の目標		看護補助者の役割を理解し、指導や助言を受けながら正しく安全にケアや援助ができる	自立して正確で安全なケアや援助ができる	個別性を踏まえた安全なケアや援助ができる
基礎力	基本姿勢	社会人として規律に沿って責任ある行動がとれる	看護チームの一員として、信頼される責任ある行動がとれる	
		☐ 院内で出会う人に挨拶や会釈をする ☐ 服装や身だしなみを整え清潔感がある ☐ ありがとう、すみませんと言える ☐ 相手の話を素直に聞き、かつ自分の理解が正しいか確認できる ☐ 適切な言葉使いと、思いやりのある態度で患者、家族に接することができる ☐ 人権を守り暴言的な発言をしない。	☐ 人権を守り暴言的な発言をしない。 ☐ 偏見を持たず平等に対応することができる ☐ 人のせいにしない ☐ 他者の意見を取り入れより良い案を選択できる ☐ 相手を否定することなく、尊重した態度で接することができる	☐ 話しやすい雰囲気を作り、相手の意見を受け止めることができる ☐ 他者の意見を聴き、より良い案を選択し自身の考えを変更することができる
能力項目	看護補助業務実践能力	☐ マニュアルに沿って、看護師の指示の下、基本的な日常生活援助ができる ☐ 日常生活援助について、看護師に指示された範囲の業務の実践・報告・相談ができる ☐ スタンダードプリコーションの基本を理解し実践することができる ☐ 安全対策について理解し、指導の下、実施することができる ☐ 患者とコミュニケーションをとり、丁寧な対応ができる ☐ ケアや援助時は、患者・家族に声をかけ、説明してから行動する ☐ 助言を得て医療機器・衛生材料の取り扱いができる。また安全に運搬、管理ができる ☐ 助言を受けて他部署との連絡・調整ができる	☐ 日常生活援助の基本的技術を習得し、正確に実施することができる ☐ 日常生活援助について、看護補助者として決められた業務を確実に遂行し、適切に報告・連絡・相談をすることができる ☐ 感染対策についての知識を習得し確実に実施することができる ☐ 安全対策について理解し、確実に実施することができる。 ☐ 患者の変化に気づき対応できる ☐ 患者の話を聴き、相手を不快にせず、適切な会話が ☐ 医療機器・衛生材料の取り扱いが正しくでき、また安全に運搬、管理できる	☐ 日常生活援助の基本的技術を習得し、向上心をもって業務の見直し・改善ができる。 ☐ 日常生活の中で、規定範囲内の業務を理解し、主体的に実践できる確に報告・連絡・相談ができる。 ☐ 感染対策について理解し、主体的に実践できメンバーへの指導ができる ☐ 医療安全について理解し、主体的に安全対策に取り組み、指導できる ☐ 良好なコミュニケーションがとれ信頼を得ることができる ☐ 患者の変化やニーズに気づき対応ができる ☐ 状況に応じて医療機器・衛生材料の取り扱いができ、また安全に運搬、管理できる
	組織的役割遂行能力	☐ 病院・看護部の理念・目標を理解する ☐ 病院・看護部の組織や機能につて理解する ☐ 医療従事者として自覚と責任を持ち、看護補助者の役割が指導・支援を受けながら行動できる。 ☐ 守秘義務や個人情報保護に沿って行動できる ☐ チームメンバーと密にコミュニケーションとり協力できる	☐ 看護部の目標・部署の目標に沿って行動できる ☐ 看護チームの一員として役割を理解して、看護師と情報共有し協働できる ☐ 医療従事者としての自覚を持ち、倫理に基づいた行動をすることができる ☐ 医療チームメンバーの一員として、多職種と良好な関係を築くことができる	☐ 部署目標の達成に向け、他者と協働し取り組むことができる ☐ 看護チームの一員として、責任を持って役割を遂行でき、部署の業務改善にも積極的に協力し取り組むことができる ☐ 倫理的感受性を持って行動することができ、メンバーへの助言ができる ☐ 医療チームメンバーの一員として、互いに助け合い効果的な連携ができる
	自己教育能力	☐ 看護補助者マニュアルを活用し、手順やルールを理解する ☐ 看護補助者研修に参加し、知識や技術を習得する ☐ 院内研修に参加し、医療従事者として必要な知識や技術を身に着ける	☐ 看護補助者として、自己能力を高める意識を持つことができる ☐ 研修に参加し、得た知識や技術を業務に活用することができる ☐ 入職者、異動者へ、マニュアルに沿った業務指導ができる	☐ 看護補助者として、意欲的に自己研鑽できる ☐ 看護補助者の知識やスキルのロールモデルとなり指導できる ☐ 自己のキャリアアップをイメージしている